



横田小だより



平成26年9月30日発行
高岡市立横田小学校



広がり受け継がれる「あったか活動」に

教頭 栗山繁昭

4月以来、6年生を中心にしっ子たちが様々な「あったか活動」を行っている姿を見てきました。朝、落ち葉をほうきで集める子供たちの様子を見てみると、祖母が落ち葉を掃いていた姿を思い出します。

古い栗山家の庭は、南側は大きなコナラの木、西側は山、北側は家、東側は蔵に囲まれていました。日当たりが悪く、湿った庭には一面にコケが生えていました。秋にはドングリの実と大量のコナラの葉が落ちました。コケを大切にしていた祖母は秋になると毎日落ち葉を掃いていました。小学生だった私はよくその様子をながめていました。ときには集まった落ち葉を運んだりもしました。掃き清められたあとの緑のコケは美しいと幼いながらに感じていました。家の建て替えと共にコケの庭はなくなってしまい今は見ることはできません。しかし、庭や家を大切にする祖母の思いが今も私の胸の中に残っています。

10年前に、高岡西部中学校に再び赴任したとき、以前お世話になった西中のために何かしたい、登校する生徒と自然に挨拶を交わしたいと思いました。そんなとき、毎日庭を掃いていた祖母の姿がなぜか浮かんできました。そこで、生徒玄関前の道を掃き始めました。今も小学校の玄関前をはいています。祖母が毎日行っていた「あったか活動」は、温かい思いと共に私の胸の中に生きている気がします。

9月5日に行われた「あったか活動スペシャルー草むしり大作戦ー」以後、2年生が遊具の周りの除草を始めました。競い合うように草を抜いています。3人ほどで始まった草むしりですが、多いときには10人ほどになります。遊具の周りの草は、とうとうなくなりました。

「あったか活動」が広まるように、温かい気持ち広がることを願っています。また、特に「あったか活動」をがんばっている6年生の思いが、下の学年に受け継がれていくことを願っています。



「あったか活動スペシャルー草むしり大作戦ー」の一コマ

是非、ご家庭でも「あったか活動」を！

ご家庭でできる「あったか活動」には、例えば、家での挨拶、階段・廊下・居間等の掃除、洗面所磨き、棚等の整頓や配達、食器洗い・整理、電気の消灯、落ち葉掃き、花の水やりなどが挙げられます。与えたお手伝いではなく、家で子供自らが進んで取り組む活動を「あったか活動」として位置付け、相手を思いやる心豊かな子供を、学校と一緒に育てていただければと思います。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

